

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	817	849	103.9%
無言電話	192	176	91.7%
計	1,009	1,025	101.6%

2 相談の形態

	12月末現在	1～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	724	125	849	82.8%	103.9%
電話	700	120	820	80.0%	106.2%
メール・手紙	22	3	25	2.4%	58.1%
面接調査	2	2	4	0.4%	200.0%
無言電話	152	24	176	17.2%	91.7%
計	876	149	1,025	100.0%	101.6%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	48	5.7%
関係機関紹介	42	4.9%
通告	9	1.1%
助言	566	66.7%
その他	184	21.7%
計	849	100.0%

【関係機関連絡先】

児童相談所	20件
県教育委員会	26件
市町村	2件
その他	9件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	59	6.9%	120.4%
5月	53	6.2%	84.1%
6月	66	7.8%	41.3%
7月	86	10.1%	77.5%
8月	39	4.6%	57.4%
9月	88	10.4%	108.6%
10月	188	22.1%	268.6%
11月	83	9.8%	133.9%
12月	62	7.3%	98.4%
1月	61	7.2%	164.9%
2月	64	7.5%	120.8%
3月	0	0.0%	0.0%
計	849	100.0%	97.4%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	261	59.6%
女	156	35.6%
不明	21	4.8%
計	438	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	12月末現在	1～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	38	17	55	6.5%	83.3%
体罰	15	15	30	3.5%	428.6%
虐待	18	3	21	2.5%	140.0%
不登校	32	4	36	4.2%	85.7%
学校関係	68	5	73	8.6%	81.1%
交友関係	62	2	64	7.5%	68.1%
思春期	67	16	83	9.8%	172.9%
家族	29	2	31	3.7%	55.4%
メディア関連	19	3	22	2.6%	115.8%
その他	256	37	293	34.5%	125.8%
子育て	120	21	141	16.6%	95.9%
計	724	125	849	100.0%	103.9%

相談全体では、保護者等からの「子育て」に関するものが最も多く、次いで「思春期」、「学校関係」「交友関係」と続いている。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	12月末現在	1～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	28	12	40	9.1%	108.1%
体罰	8	2	10	2.3%	500.0%
虐待	7	3	10	2.3%	142.9%
不登校	4	1	5	1.1%	33.3%
学校関係	31	4	35	8.0%	70.0%
交友関係	55	2	57	13.0%	65.5%
思春期	55	13	68	15.5%	165.9%
家族	24	1	25	5.7%	83.3%
メディア関連	9	1	10	2.3%	100.0%
その他	156	22	178	40.6%	166.4%
計	377	61	438	100.0%	113.5%

子どもからの相談では、「思春期」が最も多く、次いで「交友関係」「いじめ」、「学校関係」と続いている。

(3) 相談者別

区分	12月末現在	1～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
子ども本人	377	61	438	51.6%	113.5%
家族	241	56	297	35.0%	86.6%
関係者等	106	8	114	13.4%	129.5%
計	724	125	849	100.0%	103.9%

家族からの相談297件のうち、母親からの相談が245件（82.5%）と最も多い。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	12月末現在	1～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	25	6	31	7.1%	114.8%
小学校高学年	70	14	84	19.2%	115.1%
中学生	79	13	92	21.0%	102.2%
高校生	80	15	95	21.7%	109.2%
その他・不明	123	13	136	31.1%	124.8%
計	377	61	438	100.0%	113.5%

今年度の相談は、高校生からの相談が21.7%を占め、前年同期と比較しても109.2%と増加している。

○相談状況

- ・メールでの相談が前年度の半数になっているが、電話での相談が増え、相談件数としては微増している。
 - ・子ども本人からの相談が増加しており、「思春期」や「交友関係」「いじめ」「学校関係」の相談内容が多い。
 - ・本人や子ども同士による解決が難しい内容も増加しており、関係機関への連絡が増加している。
- ※H29年度2月末…24件 H30年度2月末…57件